

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：株式会社長門牧場

2 事業実施期間：平成29年度～平成30年度

3 補助額（事業費）：46,815,000円（101,120,400円）

4 事業内容

チーズバット、モツアレラチーズ成型機、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量(トン)					年間製造経費 (千円)	年間製造経費(千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考
現況値 (H28年度)	0.383	ゴーダ	モツアレラ	クリーム		計	38,517	2,568	-	57,229	-	
		10.3	2.6	2.1		15						
目標値 (R2年度)	0.62	ゴーダ	モツアレラ	クリーム	カマンベール	計	45,643	2,305	90%	75,137	131%	
		13.6	2.9	2.1	1.2	19.8						
実績 (R6年度)	0.13	ゴーダ	モツアレラ	クリーム	カマンベール	計	19,571	3,374	131%	48,310	84%	
		2.8	1.5	1.5	-	5.8						

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。  
未達成の主な要因は、チーズを含む乳製品の製造体制の運用がうまくいかず、チーズの製造量を拡大できなかつたこと、販売先の確保に苦慮していること等によるものと考えられるため、製造体制の確立、営業力の強化など、目標達成に向けた改善措置を求める。

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：柴田牧場

2 事業実施期間：平成30年度

3 補助額（事業費）：8,166,486円（18,557,829円）

4 事業内容

チーズバット、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン／日)	製造品目・ 年間製造量(トン)						年間製造経費 (千円)	年間製造経費 (千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考
現況値 (H30年度)	0							0	0	—	0	—	
目標値 (R2年度)	0.18	モッツアレラ 1.5552	カチョカバロ 1.296					8,968	3,145	—	13,087	—	
実績 (R6年度)	0.07	サンマルセラン 0.044	クリームチーズ 0.238					1,411	5,003	—	2,016	—	

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。

未達成の主な要因は、経営の主部門である酪農において飼料価格の高騰等の影響を受けたため、経営維持の対策として人員整理を行った結果、チーズの製造・販売が減少したこと等によるものと考えられるので、収益性の向上をしつかり見据えた実現可能性が高い経営計画の策定など、目標達成に向けた改善措置を求める。

## 別記様式第5号

### 国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：常陸太田市チーズ製造・商品化プロジェクト協議会

2 事業実施期間：平成30年度～令和元年度

3 補助額（事業費）：20,950,000円（46,200,000円）

4 事業内容

チーズバット、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン／日)	製造品目・ 年間製造量(トン)					年間製造経費 (千円)	年間製造経費(千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考
現況値 (H30年度)	0						0	0	—	0	—	
目標値 (R3年度)	0.19	フロマージュ ・ブラン	モッツアレラ	ストリング	カチョカバロ	ゴーダ	20,921	2,770	—	33,175	—	
		1.5	2.6	2.3	0.8	0.35						
実績 (R6年度)	0.08	フロマージュ ・ブラン	モッツアレラ	ストリング	カチョカバロ	ゴーダ	23,234	6,914	—	14,491	—	
		0.49	0.68	0.87	0.75	0.57						

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。  
未達成の主な要因は、製造体制が脆弱であること、販路が限られていること等によるものと考えられるので、製造体制の強化、販路の拡大に向けた取組の実施など、目標達成に向けた改善措置を求める。

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：株式会社nobilu

2 事業実施期間：令和3年度

3 補助額（事業費）：24,321,352円（56,495,450円）

4 事業内容

チーズ工房、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量(トン)						年間製造経費 (千円)	年間製造経費(千円) /年間製造量(ト ン)	対現況 比	年間販売額 (千円)	対現況 比	備考
現況値 (令和2年 度)	0.4	フレッシュタイ プ	熟成タイプ					計	44,099	2,940	—	106,003	—
		15	0					15					
目標値 (令和6年 度)	1.0	フレッシュタイ プ	白カビ	酸凝固	セミハード			計	97,512	2,635	90%	260,032	245%
		18.5	7.4	7.4	3.7			37					
実績 (令和6年 度)	0.6	フレッシュタイ プ	白カビ	酸凝固	熟成タイプ			計	75,980	3,089	105%	156,300	147%
		21	0.7	0.6	2.3			24.6					

6 地方農政局長等の総合所見

成果目標は未達成となっている。（販売額は10%以上の増加が図られており、概ね成果目標を達成。）  
未達成の主な要因は、生産効率が上がらず製造コストの削減ができなかつたことや生産効率の向上には生産量  
が足りていない等によるものと考えられるので、販路拡大にあわせた製造コスト削減など、目標達成に向けた  
改善措置を求める。

## 別記様式第5号

### 国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

1 事業実施主体名：株式会社F R O M A G E R I E つくば

2 事業実施期間：令和3年度～令和4年度

3 補助額（事業費）：23,151,724円（51,228,000円）

4 事業内容

チーズ工房、熟成庫等のチーズ製造施設の整備

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・ 年間製造量(トン)						年間製造経費 (千円)	年間製造経費(千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考	
		セミハード	白カビ	ウォッシュ	フレッシュ	脱脂チーズ	乳清チーズ							
現況値 (R3年4月)	0							0	-	-	0	-		
目標値 (R6年度)	0.39	セミハード 3.774	白カビ 1.557	ウォッシュ 0.697	フレッシュ 14.551	脱脂チーズ 0.85	乳清チーズ 2.587	計 24.016	51,510	2,145	-	62,304	-	
実績 (R6年度)	0.06	セミハード 0.506	白カビ 0.875	ウォッシュ 0.01	フレッシュ 0.517	脱脂チーズ 0	乳清チーズ 0	計 1.908	2,220	1,164	-	4,939	-	

6 地方農政局長等の総合所見

未達成の主な要因は、茨城県のレストランでの需要が少ないと個人向けへの販売を始めたばかり等取引数量が伸び悩んでいることによるものと考えられるので、製造体制の強化、販路の拡大に向けた取組の実施など、目標達成に向けた改善措置を求める。